

Message memo

◇タイトル 祝福宣言シリーズ『私は価値がある』

◇聖書箇所 イザヤ43章

◇メッセージ 西村希望師

◇中心聖句 イザヤ43章4節

わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。・・・

攻 WE WILL GO

そのとき、カレブがモーゼの前で、民を静めて言った。「私たちはぜひとも、上って行って、そこを占領しよう。必ずそれができるから。」（民数記13:30）

Vol.36-27

2020.7.5

コロナを乗り越える！～Jesus Family 先週の活動～

◆木曜ダンススクール

毎週木曜日の午後6時半～8時、ユースのダンスレッスンがビジョンセンターで行われています。少人数レッスンですが、新しい生徒も加えられて感謝です。



しっかり筋トレ！



身体をよく伸ばして踊りやすくします



ソーシャルディスタンスを守ってレッスン



一生懸命に新しい振付を覚えます

<Vision> 聖書を土台に若者を育て、世界にリーダーを送り出す教会

JESUS FAMILY CHURCH (ジーザス・ファミリー・チャーチ)

ビジョンセンター 東京都町田市三輪町392 TEL:044-385-2964 URL:www.jesusfamily.jp E-mail: info@jesusfamily.jp

みどり野チャペル 横浜市青葉区すすき野2-6-16 TEL 045-902-7898

今こそ信仰・希望・愛に生きる時！ ～感謝の証し～

●A.Fさんの証し

先週のキッズデリバリーチャーチで、初めて新しいお友だちMちゃんと一緒にキッズのためのワーシップ映像を観ることができました。また、Mちゃんから『連絡先を教えてください！』と言ってくれたので携帯番号を教え、週日にMちゃんから遊びたい！と連絡がありました。そこで、週日に会って遊んだ後、お母様ともお会いしてご挨拶する事ができました！素晴らしいことが起きています！



2020年 Jesus Family 祝福宣言

私は愛されている。私は価値がある。私は輝いて生きることができる。私は世界の光。人々は私を必要としている。私は愛を持って助けることができる。私のVisionは神と人の役に立つ事。私はできる。どんな問題も乗り越えることができる。私を強くしてくださる方によってどんな事でもできる。できないというサタンの声に耳をかさない。みことばは力があり、私の人生を祝福し、変えることができる。私はできる。チャレンジできる。成長できる。伝道できる。情熱と積極的なハートを持っている。今日も聖霊に励まされて、一歩前進する。一歩成長する。

そして、祝福の実を30、60、100、1000倍結ぶ。

★ 言葉には力があります！毎日宣言しましょう！ ★



EVENTS

- ◆7月8日（水） オンライン感謝パーティー（19時～）
- ◆7月12日（日） オンラインチャーチ説明会（15時～ 場所：ビジョンセンター）
- ◆8月13日（木）、14日（金） ぶっとび夏 YouTube キャンプ
- ◆8月30日（日） ユース洗礼式

教会会計より ～振込先一覧～

【各種お振込先】

◆礼拝・什一・感謝献金

金融機関名：三井住友銀行 支店名：あざみ野支店 口座種別：普通
口座番号：6730043 口座名義：ジーザス・ファミリー・チャーチ

◆ビジョン献金

金融機関名：横浜銀行 支店名：あざみ野支店 口座種別：普通
口座番号：1366598 口座名義：ジーザス・ファミリー・チャーチ

◆グレイス献金

金融機関名：きらぼし銀行 支店名：市が尾支店 口座種別：普通
口座番号：0214652 口座名義：ジーザス・ファミリー・チャーチ

◆キッズ献金

金融機関名：三井住友銀行 支店名：あざみ野支店 口座種別：普通
口座番号：6736029 口座名義：ジーザス・ファミリー・チャーチ

祝福タイムズ

聖山での恵み

伝道師 市川恭兵

「あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。」

（マルコ12：30）

先々週の金曜から日曜日にかけて、前回のお父さん方に続き、CONNECT（社会人）男子ファミリーで聖山高原チャペルに作業をしに行くことができました。コロナの影響もあっていく人数は4人と限られましたが、ちょうど作業日の土曜日はいい天候に恵まれ、前回できなかった外作業をたくさんすることができました。具体的には、斜面・森の中の草刈り、草集め、ベンチの移動と設置、エアハウスの積込などです。

今回の恵みは、やはり普段あまり直接奉仕する機会がない社会人のメンバーが奉仕する恵みにあずかれたことです。みことばにあるように、“自分の持っている力を尽くして神様を愛すること”を直接することができました。聖山のスタッフでは手が届かない、斜面の草刈をブルーノくんがしっかりと、最後まで終わらせてくれました。また聖山のスタッフでは持ちあがらない大型のベンチを社会人4人で運ぶことができました。

結果、あもん先生を始め、聖山の方々に喜ばれました。ぼくらは神様に仕える喜び、人々に仕える喜び、普段の生活では味わえない自然の豊かさの恵み（きれいな星空や新緑の山々の展望、田舎の風景、ジンギスカンなど）いろいろと味わうことができ、祝福されたキャンプとなりました。

またこのような機会を持っていただけると思いました。例えば毎月チームを組んで、作業が必要なところ、家具の移動が必要なところに行き手伝ったり、災害支援のボランティアに行ったりできるのではないかと思います。すぐには答えられないかも知れませんが、もし助けが必要ならば、ぜひお声掛けください。神の家族として、ともに助け合う働きを広げていきたいと思っております。